

竜之口地区 社協だより

令和 7年4月25日
第 50号

竜之口地区社会福祉協議会
発行責任者 米田敏夫

令和7年度に向けて



竜之口地区社会福祉協議会会長 米田敏夫

毎年竜之口地区社会福祉協議会の活動にご協力いただきありがとうございます。昨年は、新型コロナも5類扱いとなり、地区社協の活動は例年同様の行事が実施できました。皆様のご協力の結果と感謝申し上げます。地区社協は学区の高齢者や子どもたちの居場所作りを目指し、各種の行事を計画しています。学区の高齢者の皆様が孤立することなく、健康で生き生きとした毎日が送れるように、皆さんが楽しく参加できることを工夫して、多くの行事を考えています。今日行くところがある、今日用事があることを願って、地区社協のスタッフ一同努力しています。多くの方たちの参加をお待ちしています。

赤い羽根共同募金に

ご協力ありがとうございました。

学区の皆様のご協力で、令和6年度も多くの「赤い羽根共同募金」が集まりました。皆様の心のこもった募金は、社会福祉法人岡山県共同募金会を通じて、岡山市の地域福祉活動や福祉関係団体への助成金などに使用されます。昨年は1月に地震、7月には水害被害に遭遇した能登地域に職員の派遣や助成金の活用がなされました。また、コロナの影響も続き、困窮されている方も多くおられ、共同募金の運用も大切になっています。今後も皆様のご協力をよろしくお願いします。

	募金額
中四御神	165600
南四御神	106000
四御神	82400
前土田	61100
土田	55450
東四御神	52400
西四御神	50800
東雄町	30000
芙蓉	20000
第1町内	11600
横縄手	8715
第3町内	3300
岡山自動車教習所	5000
大洋香料	5000
合計	662965

竜之口地区社協は、1998年に発足。
(初代会長石原克己)

2000年4月に龍田章会長の下
「社協だより第1号」を発行しました。
その後内海勉会長につづき、

現在米田敏夫会長の下、
2025年4月、「第50号」を発行します。
新しい試みにも挑戦したいと思います。
隅々まで目を通していただけたら、
うれしいです。(編集担当 山田知子)



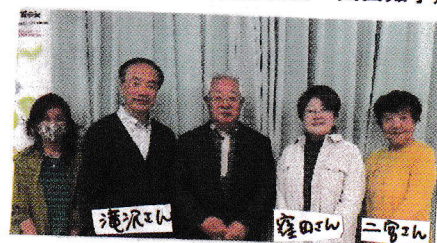
えがおのにじ



4/12 (土)

4月12日、たけのこ掘り体験会で活動をスタートしました。家族で参加してくださった方も多くいて、参加した人同士、協力しあってたけのこを掘り、にぎやかな会になりました。

『えがおのにじ』は、子どもたちの体験活動や、自由な遊びを支える場所づくりの活動をしています。芋の苗植え、芋掘り、水遊びや竹を使った工作等、自然や季節を取り入れた体験、木工、大きい段ボール、ロープ、七輪など、子どもたちのやってみたいと思うことが形にできる場を目指しています。他には、防災イベントや中学生ボランティアによる小学校バザーの出店、子ども食堂も計画をしています。色んな活動が、子どもたちの異年齢での関わりや親子のふれあい、地域の方との交流等、地域内のふれあいが生まれるきっかけになればと考えています。(えがおのにじ 窪田薫)



役員の紹介

平井重蔵副会長が退任されました。
滝沢 昇さんが副会長に就任されました。
理事として、堀井進さん、窪田薫さん、
二宮文枝さんが就任されました。



1/11 (土)

